

各位

上場会社名 株式会社 ヤマダ電機
代表者 代表取締役 一宮 忠男
(コード番号 9831)
問合せ先責任者 執行役員 経営企画室 部長 山田 寿
(TEL 027-345-8181)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	875,000	35,760	40,500	21,600	229.27
今回修正予想(B)	806,000	21,300	24,900	13,900	147.54
増減額(B-A)	△69,000	△14,460	△15,600	△7,700	
増減率(%)	△7.9	△40.4	△38.5	△35.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	987,075	63,001	69,199	40,883	433.95

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,827,000	92,520	102,000	56,200	596.53
今回修正予想(B)	1,718,000	57,300	63,900	34,000	360.89
増減額(B-A)	△109,000	△35,220	△38,100	△22,200	
増減率(%)	△6.0	△38.1	△37.4	△39.5	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	1,835,454	88,978	102,225	58,265	618.46

修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績に関しましては、底堅い買い替え需要に支えられ冷蔵庫や洗濯機、夏場の気温上昇で伸長した省エネエアコン等の白物生活必需家電、スマートフォン等が全般的に好調に推移したものの、家電エコポイント制度及び地デジ化による需要の先食いによるテレビ、デジタルレコーダー等の映像関連商品の反動減により、家電市場が大きく低迷したこと等が影響し、連結売上高及び各利益がそれぞれ前回予想を下回る見込みとなりました。

通期の業績予想に関しましては、第2四半期までの業績動向を踏まえ修正いたしております。

(注)上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。

以上